



田辺東部小学校

田辺東部小学校だより
平成27年7月号 No.259 より

7月18日から8月31日まで、45日間の長い休みに入ります。普段の生活ではできない体験をしたり何かに取り組んだりして、有意義な夏休みにしたいものです。この休みを利用して、次の2つのことにぜひ取り組んでほしいと思います。

①家族の一員として仕事を持つようにする！

単なるお手伝いではなく子どもの成長に合わせた仕事を分担させます。そして自分の仕事が家族の役にたったと感じたとき、子どもは自分の存在感を実感し、自分に対して自信を持つようになります。

②自分のやってみたいことにじっくり挑戦させる！

夏休みの長い時間を利用して、「調査」や「研究」などに取り組んでみてはどうでしょう。学校からは、各種団体から来ている作品募集一覧を配布します。1つの作品をじっくり仕上げるのもよし、2つ、3つと広げてみるのもよしです。
※詳しい案内は、玄関ロビーに置いておきます。

育友会事業部報告

《保体部》親善ソフトバレーボール大会

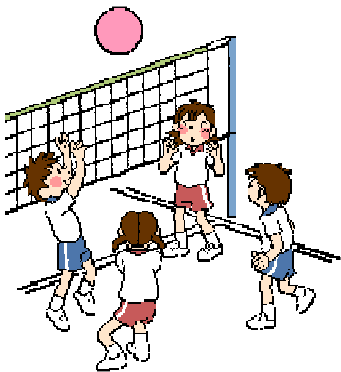
6月28日（日）に、保体部主催の親善ソフトバレーボール大会が行われました。各学年と職員チーム、それぞれ男女別で熱戦が繰り広げられました。

（結果）
男子の部 優勝…職員A
準優勝…3年生 3位…5年
女子の部 優勝…職員A
準優勝…5年生 3位…職員B

《文化部》親子教室

『夏だ！祭りだ！親子教室に行こう！』

7月25日（土）に、文化部主催の親子教室が行われます。今回は「夏祭り」をテーマに、バルーンアート・スライム作り・浮沈紙作り・カプラ遊びを予定しています。また当日は、トイランドよねくら店主米倉さんと理科実験クラブ講師 佐武さんが講師となって教えてください。乞うご期待！



一夏休みに向けて

子どもたちが待ち望みにしている夏休みが目前に迫って参りました。夏休み中にご理解・ご協力をいただきたいことをいくつかまとめていますのでよろしく願いいたします。

（1）夏休みの3つのお願い

①規則正しい生活をする こと ②気持ちの良いあいさつと会釈をすること ③交通事故には絶対にあわないこと

（2）基礎学習 各学年ごとに、4日間の補習を行います。

期間…7月21・22・23・24日
時間…たんぼぼ・1年・3年（8:30～9:30） 2年（9:30～10:30）
4・5年（10:00～11:00） 6年（11:00～12:00）

（3）水泳関係

①水泳教室（学年水泳）
期間…7月21・22・23・24日
時間…た・1・3・6年（10:00～11:00） 2・4・5年（11:00～12:00）
②水泳クラブ（高学年対象） 期間…7月21日～8月6日
時間…7月21日～7月24日（8:00～10:00）
7月27日～8月 6日（9:00～11:45）
※7月29日（10:00～11:45）5、6年登校日のため
③地区水泳（各子ども会） 期間…7月21日～8月21日
時間…13:20～14:20（前半） 14:30～15:30（後半）
監視…各子どもクラブで割り振りをします。

※詳細は別紙プリントを配布します。

（4）校内奉仕作業

日時…8月16日（日） 午前7時～9時 予備日 8/23
対象…全保護者、6年生児童
場所…学校敷地内 集合…玄関前付近

（5）「よかった！」と言える夏休みを過ごすために

学校から、『よかった！』と言える夏休みを過ごすために』という夏休みの生活についてのプリントを配布しますので、目につくところに貼っておいてください。

子どもたちにとって、楽しく安全で、実り多い夏休みとなりますように、保護者・地域の皆様方に見守っていただければと思っています。よろしくお願いいたします。

平成27年8月号 （2015年）

公民館だより

ひがし地区 人口および世帯数（6月末現在）

人 口 6,399人 2,924世帯

（男性） 3,016人

（女性） 3,383人



編集・発行 田辺市南新万 28-1 ひがし公民館 館長：吹揚 克之 主事：茶木 晃

電話 22-2088 FAX 81-3301 田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

ごあいさつ

公民館長 吹揚克之

台風11号は、16日午後11時、四国の室戸付近に上陸と報じる。風速35m、速度20km。白浜では午後9時に瞬間最大風速36.5mであった。熊野本宮大社前の道路は冠水、旧熊野川町の日足では川の氾濫があった。この付近では16日の夕方から17日の夜明け前にかけて風は強く、雨は激しく降った。樹木の小枝が強風でちぎれ、庭の草花もなぎ倒された。台風一過、梅雨空を蹴散し、本格的な夏の到来を感じる。健康管理にご留意ください。

●田辺市青少年健全育成市民大会（7月11日実施）

「地域のつながりが創る豊かな家庭教育」をテーマに開催した。アトラクションは秋津川炭琴サークルによる炭琴演奏であった。曲は「虫の声」「ふるさと」「浜辺の歌」等で、鈴虫の鳴き声を聞くような感じでとてもよかった。記念講演は、演題『育て方・育てられ方』で講師は落語家桂枝曾丸(かつらしそまる)であった。前段は落語を紹介、後半は地域で子どもを育てる立場で話した。

●夏の子どもをまもる運動（7月1日から8月31日）

県対策本部では、子どもらを「明るく、正しく、たくましく」育てよう。そのため、「見守り」「声かけ」「助け合い」しようと訴えています。

●町内の夜間巡視実施 期間 7月24日～8月28日

先号で田辺東部校区協議会を紹介しました。今年も夏休み中の子どもたちの生活を見守るために、夏季休業中に、毎週1回、計5回、夜間に町内を見回ることになっています。1回10数人が2つのグループに分かれて実施します。

●東部っ子を育てる会（地区懇談会、7月28日）

ひがしコミセンで夜7時30分から開催します。テーマは、「住みよいまちで育てよう」です。はじめに田東小から「地域と連携した取り組みの様子」について説明があり、それをうけて、参加者が小グループに分れて、テーマにそって話し合うことになっています。開会に先立ち一学期の高学年の行事、修学旅行やキャンプの様子をビデオで紹介します。

●夏休み中の、親子体験教室

- 8/2 木工教室 指導濱崎先生 木片を組み合わせ、輪ゴムピストルを作り、競技する。
- 8/9 ゴム版画 指導山田先生 はがき大のゴム板に絵を描き、彫り、着色、摺り、鑑賞。
- 8/23 おもしろ科学実験 指導沖見先生 ロケットを作る、飛ばす。クリームを作る、食べる他。

●防災協議会の開催について

国体開催前で仕事が立て込んでいる為、会議の開催は秋に延します、ご容赦ください。

ハマオモト(別称浜木綿 7/18撮影)



「み熊野の 浦の浜木綿 ももへなす 心はもへとただにあはぬかも」 （柿本人麻呂） ※浜木綿（はまゆう）

ひがし地区の昔の写真等を探しています！

ひがし公民館、田辺東部小学校では、ふるさと学習の一環として、自分たちの住む地域の昔の状況について学ぶ取り組みを計画しています。

学習にあたって当時を振り返る資料が不足しています。昭和30年代後半より開拓が始まりましたひがし公民館区（新万・朝日ヶ丘・あけぼの・南新万）の宅地造成時の写真やビデオなどの資料をお持ちの方で、資料を一時お借りできるものがございましたらご連絡をお願いいたします。

また、当時の町並みや道路・住宅が作られていった経過についてくわしいお話を聞かせていただける方も探しております。お心当たりのある方はひがし公民館（22-2088）までご連絡ください



【造成時の写真：中央は新万団地1号棟】



【造成時の写真：朝日ヶ丘と新万の境界付近】

絵たより(絵手紙)で、ポストカードをつかって お友達に送いませんか

主 催 田辺市女性会連絡協議会田辺支部

日 時 平成27年8月25日（火）
午後1時30分～午後3時30分

場 所 ひがしコミュニティセンター 1階 大集会室
（田辺東部小学校のとなり）

講 師 勝本 香里 先生（元中学校美術教師）

対 象 旧田辺市内在住の女性

参加費 お一人100円

※当日会場で集金させていただきます。 ※女性会会員は無料

申込方法 事前に電話で申し込んでください。

Tel 26-4925 田辺市教育委員会生涯学習課（担当：濱中・廣畑）

会員の方は、直接各会長さんまで申し込んでください。

受付期間 8月3日（月）～8月19日（水）まで

持 ち 物 パレットや顔彩絵の具、毛筆用小筆がある方はご持参下さい。
ない方は、こちらで用意します。



高雄中学校

高雄中学校・学校だより
第4号 平成27年7月1日より



子育て四訓

1. 乳児はしっかり肌を離すな
2. 幼児は肌を離せ、手を離すな
3. 少年は手を離せ、目を離すな
4. 青年は目を離せ、心を離すな

ここに紹介した「子育て四訓」は、山口県のある方が長い教員経験を踏まえてまとめられたものです。私も34年間の教職生活、また自身の子育てを振り返るとき、これらの言葉が身にしみて蘇ります。

中学校の時期はとりわけ「少年は手を離せ、目を離すな」の時期でしょう。中学生は家族、友達、地域の人々など、他者との関わりのなかで社会性が育つ時期です。ここではしっかり手を離して活動範囲を広げてやる必要があります。

一方、この時期は成長とともに子どもが親に反抗したり心が不安定になりがちな時期です。このことは、親や友達に「こちらを向いてほしい」というメッセージを送っているのかもしれませんが。それは成長の過程であり、親や、関わっている大人としてはしっかりと子どもに向き合い、共に成長することを心がける時期だと言えるのではないのでしょうか。

もちろんこの「四訓」の言葉だけで言い尽くされ、うまくいくものではありません。しかし一学期の節目の振り返りと、夏休みの過ごし方のヒントとなるものだと感じます。

夏休みは学校のみならず、それぞれの地域で様々な行事や催しが行われることでしょう。子どもたちが積極的に地域行事に参加し、体験を通して社会的な視野が広がることを願うとともに、安全で健全な毎日を過ごせるよう、保護者・地域の皆様の「温かい、時にはきびしいまなざし」で子どもたちを見守っていただきますようよろしくお願い申し上げます。

学校長 阪本 博只